



取扱説明書

保証書付

家庭用

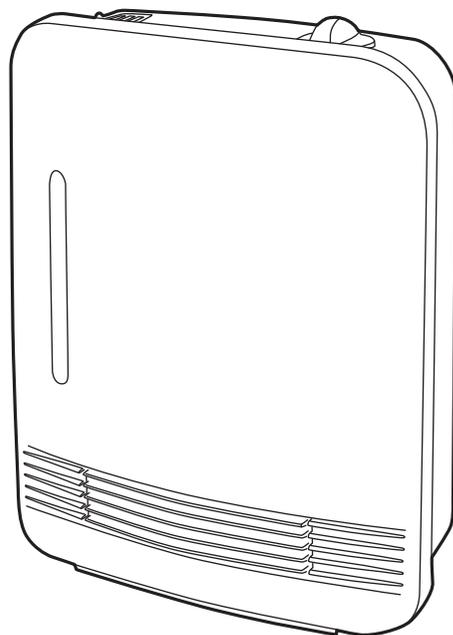
- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

セラミックファンヒーター
加湿機能付 (スチーム式)

JHF-KB12

も く じ

安全上のご注意	1 ~ 3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5 ~ 7
お手入れと保管	8 ~ 9
故障かな?と思ったら	9
仕 様	10
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社セラミックファンヒーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告



指示に従う

交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 交流100V以外での使用、または延長コードやタコ足配線などで使用すると感電やコンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない



- 感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。
- ※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



濡れ手禁止

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

濡れた手で抜き差ししない

- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない

コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。



禁止

温風吹出口、吸気口やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがをする原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりを取る
電源プラグにピンやゴミを付着させない

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



警告



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



禁止

本体の近くにスプレー缶（ヘアースプレー・殺虫剤など）を置かない引火性の危険物（ガソリン・シンナーなど）の近くでは使用しない

- 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 故障・感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

就寝中は使用しない

- 寝具などが触れると火災の原因になります。



禁止

水タンク内のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない

- 有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

- また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
※結束バンドは必ず外す。



禁止

電気製品や精密機器（パソコン）などの近くでは使用しない

- 電気製品が加湿によって湿気をおびたり、転倒によって浸水すると感電・故障・発火の原因になります。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- 感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

同じところを長時間暖めない

- 低温やけどの原因になります。



接触禁止

使用中や使用直後は温風吹出口・スチーム吹出口などの高温部に触れない
手や顔を近づけない

- やけどの原因になります。



禁止

スチーム発生装置を使用するときは、水タンクの水位表示「満水」の位置以上に水を絶対に入れない

- 水を入れすぎるとスチーム吹出口から熱湯が飛び散るなどしてやけどの原因になります。また、排水口から水があふれる原因になります。



禁止

乾燥など他の用途に使用しない(衣類や布団を掛けない)

- 過熱して、発火・火災の原因になります。



禁止

使用中や使用直後に持ち運んだり、お手入れをしない

- 高温部に触れてやけどの原因になります。●お手入れなどは必ず本体が冷えてからおこなってください。



禁止

幼児の近くや不安定な場所で使用しない

- 誤って高温部に触れたり、熱湯がこぼれやけどをしたり、転倒してけがや火災の原因になります。



禁止

カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しない
机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しない

- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。



指示に従う

水タンクの水は毎日新しく入れ替える

- 水を入れ替えないで長期間使用すると、雑菌やカビなどが繁殖し、異臭が発生したり、健康を害する原因になります。



禁止

フィルターカバーをふさいで使用しない

- 過負荷による発火・故障の原因になります。

⚠ 注意

<p> 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 ※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 	<p> 外出するときなど使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて排水しておく</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。 ●水漏れ・カビ・異臭の原因になります。 	
<p> 転倒OFFスイッチをテープなどで固定して使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	<p> 不安定な場所や毛足の長い敷物の上で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●転倒OFFスイッチが働いて電源が入らなかつたり、本体が転倒してけが・火災の原因になります。 	
<p> 犬や猫などのペットの暖房用には使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因になる場合があります。 	<p> 温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漏電して、感電・火災の原因になります。 	
<p> 必ず吸気フィルターを付けて運転をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●吸気フィルターを外したまま使用すると、本体内部にほこりが入り発火・故障の原因になります。 	<p> 本製品は一般家庭用です絶対に業務用に使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。 	
<p> 吸気フィルターは熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発火・変形・故障の原因になります。 	<p> 直射日光があたる場所や暖房器具の上や近くに置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プラスチック部分が変形・変質することがあります。 	
<p> 電源コードを持って本体を引きずらない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障・事故の原因になります。 	<p> 移動や持ち運ぶときは取っ手をしっかり持つておこなう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落下すると破損・故障・けがの原因になります。また、引きずって移動などをおこなうと畳や床などに傷を付ける原因になります。 	<p> 水を入れないでスチーム発生装置を使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●空だき状態となり故障の原因になります。
<p> 水タンク内にお湯(40℃以上)や氷水、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障の原因になります。 ※必ず水道水を使用してください。 	<p> 寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水タンク内の水を排水する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水タンクが割れたり、故障の原因になります。 	<p> このスチーム発生装置は室内(居住空間)の加湿専用です。これ以外の目的では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漏電・火災・感電・やけどなどの原因になります。
<p> 本製品は屋内専用です絶対に屋外で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●屋内での使用に基づき設計されています。屋外で使用すると、故障・漏電・火災・事故の原因になります。 	<p> お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。 ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。 	

各部の名称とはたらき

前面

スチーム吹出口 (注水口)

- スチームが出ます。
給水時はこの吹出口を
開けて、ここから水を入れます。

水タンク (本体内部)

水位窓 (水位を表示します)

温風吹出口

運転切換スイッチ

- ヒーターまたは
ヒーター+スチームの
切換えをします。

本体

転倒OFFスイッチ (本体底面)

- 本体が浮いたり、転倒
したときに通電を停止
します。



転倒OFFスイッチ

背面

取っ手

吸気口

吸気フィルター

フィルター カバー

排水口

- 本体を傾けてここから
水を排水します。

電源コード

電源プラグ

使 い か た

ご 注 意

- お子さまやお年寄り、ご病人、自分でスイッチ操作のできない方などが使用されるときは特に注意してください。
- はじめてご使用になるときは、臭いや煙が出るがありますが、故障や異常ではありません。臭いや煙はご使用にともない出なくなりますので、そのままご使用ください。
※臭いや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気をおこなってください。
- 本体の上に腰かけたり、足をのせたりしないでください。本体が倒れ危険です。
- コンセントへの差し込みがゆるいときや、電源プラグが傷んだときは、ご使用を中止して点検・修理をご依頼ください。異常発熱の原因になり、大変危険です。
- 使用中電源コードが多少暖かくなるありますが支障ありません。
- 電源コードをたばねたままで使用しないでください。

1 平らな安定した場所に置く

注意

禁止 不安定な場所や毛足の長い敷物の上で使用しない

- 転倒OFFスイッチが働いて電源が入らなかつたり、本体が転倒してけが・火災の原因になります。

警告

禁止 カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しない

禁止 机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近付けて使用しない

- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。

※下記の距離を離してご使用ください。

消防法による設置基準

側方 4.5cm以上

前方 60cm以上

上方 4.5cm以上
(落下物のおそれがない場所)

後方 4.5cm以上

(右側面を開放空間にした例)

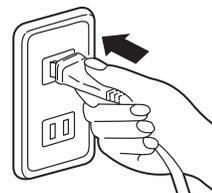
※左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

2 結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

警告

! 交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する電源プラグは根元まで確実に差し込む

指示に従う ●交流100V以外での使用、または延長コードやタコ足配線などで使用すると感電やコンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。



ご使用上の注意

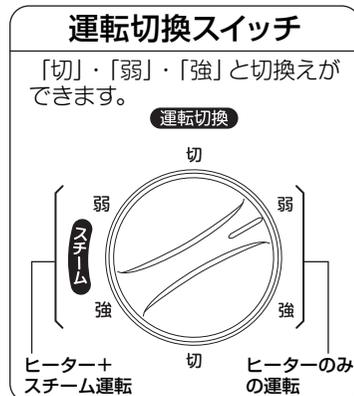
- ※運転切換スイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- ※洗面台や学習機のコンセント、延長コードなどは容量不足により、感電やコンセント部が異常発熱する場合がありますので使用しないでください。

使 い か た つ づ き

③ 運転切換スイッチを切替える ■ヒーターのみ使用する場合

運転切換スイッチを「弱」または、「強」のお好みの位置に合わせると、温風吹出口から温風が出ます。

運転切換スイッチの位置	機 能	消費電力 (W) 室温20℃の場合	
		50Hz	60Hz
切	すべてのヒーター「切」	50Hz	60Hz
弱	ヒーター（弱）に通電	620	600
強	ヒーター（強）に通電	1190	1140
弱スチーム	ヒーター（弱）に通電+スチーム発生	650	630
強スチーム	ヒーター（強）に通電+スチーム発生	1220	1170

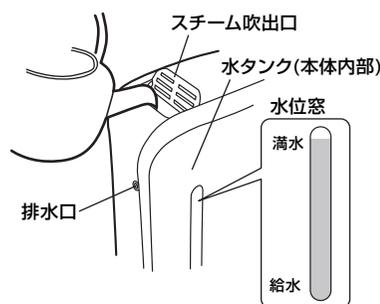


ご使用上の注意

- ※温風吹出口周辺の温度が異常に高くなると、サーモスタット（温度過昇防止装置）が作動し運転を停止します。温度が下がれば再び通電します。
- ※「弱」・「強」の運転はヒーターの切換えでおこないます。吹き出す風の量はわかりません。

■ヒーターとスチームを使用する場合

やかんなど注ぎ口があるものに水道水を入れ、スチーム吹出口を開けて水位表示の「満水」位置まで水を入れます。



⚠ 注意



水タンク内にお湯（40℃以上）や氷水、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない

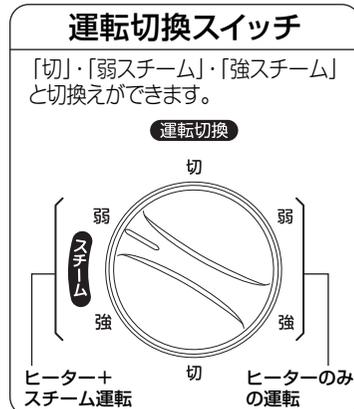
禁止

●故障の原因になります。※必ず水道水を使用してください。

- 運転切換スイッチを「弱スチーム」または、「強スチーム」に合わせるとスチームと温風運転が開始します。
- このスチーム機能は加温加湿式のため、スチームが発生するまでに多少の時間がかかります。

ご使用上の注意

- ※スチーム発生装置をご使用にならないときは、安全のため必ず運転切換スイッチをヒーターのみの使用位置に合わせてご使用ください。



⚠ 警告



使用中や使用直後は温風吹出口・スチーム吹出口などの高温部に触れない
手や顔を近付けない

接触禁止

●やけどの原因になります。

⚠ 注意



必ず吸気フィルターを付けて運転をする

●吸気フィルターを外したまま使用すると、本体内部にほこりが入り発火・故障の原因になります。

指示に従う

使 い か た つ づ き

ご使用上の注意

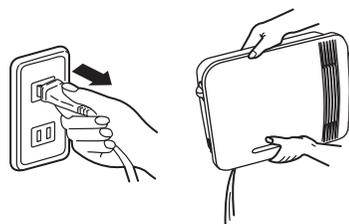
- ※スチームを使用するときは、必ず水道水を使用してください。
- ※水を注ぐ際には一度にたくさん水を注ぎますと、表面張力により水が注ぎにくい場合がありますので、少しずつ水を注いでください。
水が注ぎにくい場合は本体を軽くゆすると注ぎやすくなります。
- ※水位表示の「満水」の位置以上に水を入れないでください。排水口などから水があふれます。
- ※給水後は必ずスチーム吹出口を閉めてください。スチーム吹出口を開けたままスチーム運転をすると熱湯が飛び散りやけどの原因になります。
- ※スチーム運転をおこなう場合は、給水位置より上に水位があることを確認してから運転切換スイッチを操作してください。
- ※スチーム発生中は蒸発音がしますが異常ではありません。
- ※空だきは、絶対にしないでください。
- ※給水するときは、運転切換スイッチを「切」にして、本体が充分冷めてからおこなってください。

就寝中の使用は絶対にしない。発火や火災の原因になります。

4

ご使用後は電源プラグをコンセントから抜く

- 運転切換スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜きます。
- 移動するときは本体が冷めているのを確認し、水タンク内の水を排水してから移動します。
移動中に排水口やスチーム吹出口から水がこぼれることがあります。



⚠ 注意



外出するときなど使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて排水しておく

- プラグを抜く ● 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。
● 水漏れ・カビ・異臭の原因になります。



寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水タンク内の水を排水する

- 指示に従う ● 水タンクが割れたり、故障の原因になります。

■水タンク内の水が凍結するおそれがあるとき

- 水タンク内の水が凍結するおそれがあるときは、排水口から水を排水します。万一凍結したときは、熱湯を注いだり他の熱源を近付けたりせず、常温で自然に溶かします。

ご使用上知っておいていただきたいこと

長期間のご使用や熱により、温風吹出口周辺の色が変色することがありますが、ご使用上支障はありません。

お手入れと保管

■お手入れや移動のときは、電源プラグを抜き本体が十分に冷めたのを確認してからおこなう。

警告



濡れ手禁止

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

濡れた手で抜き差ししない

●不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●故障・感電・ショート・火災の原因になります。



注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

●変質・破損などによりけが・事故の原因になります。

本体を移動させるときは、水タンク内の水を排水してからおこないます。水タンクの水が排水口やスチーム吹出口からこぼれることがあります。

■本体のお手入れ

- 水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかいふきんで汚れをふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。
- 本体の丸洗いは絶対におこなわない。
- 温風吹出口や操作部周辺のほこりは、掃除機のソフトブラシなどで吸い取ります。

■吸気口のお手入れ(1週間に1回程度)

- フィルターカバーを取り外し、吸気口のほこりを掃除機のソフトブラシなどで吸い取ります。

■フィルターカバーのお手入れ(1週間に1回程度)

- フィルターカバーを取り外し、掃除機のソフトブラシなどでほこりを吸い取ります。
- 水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかいふきんで汚れをふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。
- お手入れのあとは元どおりに取り付けます。フィルターカバーなしでは絶対に使用しない。発火・故障の原因になります。

■吸気フィルターのお手入れ(1週間に1回程度)

- 吸気フィルターが目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になりますので、次の要領でお手入れをして、必ず元どおりに取り付けます。

- ①フィルターカバーを取り外し、吸気フィルターを取り出します。
- ②軽くはたいてほこりを落とします。または、掃除機のソフトブラシなどで吸い取ると効果的です。特に汚れがひどい時には水洗いをして、充分乾かします。
- ③お手入れのあとは元どおりに取り付けます。フィルターカバー・吸気フィルターなしで絶対に使用しない。発火・故障の原因になります。

注意



禁止

吸気フィルターは熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない

●発火・変形・故障の原因になります。

警告



禁止

水タンク内のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤を使用しない

●有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

■水タンク内のお手入れ(1週間に1回程度)

- 水タンク内の残り水を本体を傾け、排水口より排水し、新しい水道水を入れてすすぎ洗いをします。(2～3回繰り返してください)

お手入れと保管 つづき

ワンポイントアドバイス

■吸気フィルターの臭いが気になる場合

吸気フィルターを台所用中性洗剤でかるくもみ洗いし、よく乾燥して取り付けてください。臭いがやわらぎます。

■保 管

●お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。（湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります）

故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない 温風が出ない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●運転切換スイッチが「切」になっていませんか?	●運転切換スイッチをお好みの位置に合わせてご使用ください。
	●ブレーカーが切れていませんか?	●ブレーカーを入れてください。
	●フィルターが目詰まりしていませんか?	●フィルターをお手入れしてください。
	●製品の置き方が不安定になっていませんか?	●転倒OFFスイッチが働いています。平らな安定した場所で使用してください。
加湿しない	●運転切換スイッチがヒーターのみの運転側になっていませんか?	●運転切換スイッチをヒーター+スチーム運転側に合わせてご使用ください。
電源プラグが異常に熱くなる	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていませんか?	●コンセントをお調べください。
	●タコ足配線や延長コードを使用していませんか?	●交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 運転切換スイッチを入れても動かないことがある。
- 電源コードの被覆が破れている。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 運転切換スイッチをスチーム側にしてもスチームが出ない。
- その他の異常がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!

故障や事故防止のため、運転切換スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

電 源	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	1190/1140W (スチーム使用時 1220/1170W)
製 品 寸 法 (約)	幅:280mm × 奥行:140mm × 高さ:380mm
製 品 質 量 (約)	2.5kg
コ ー ド 長 (約)	1.6m
ス チ ーム 発 生 装 置	加温加湿式 水タンク容量:約730ml (消費電力:30W)
安 全 装 置	転倒OFFスイッチ・温度ヒューズ・電流ヒューズ サーモスタット (温度過昇防止装置)

※製品の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

■ 電気代について

- 50Hz { 弱 (620W) 運転時:1時間あたり 約16.7円 (スチーム使用時は 約17.6円)
強 (1190W) 運転時:1時間あたり 約32.1円 (スチーム使用時は 約33円)
 - 60Hz { 弱 (600W) 運転時:1時間あたり 約16.2円 (スチーム使用時は 約17円)
強 (1140W) 運転時:1時間あたり 約31円 (スチーム使用時は 約32円)
- ※電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています。

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理 (有料) についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入されたらご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ダイヤル  **0570-077-078**
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
 受付時間: 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

●FAXでの  **0120-680-287**
 ●Eメールでの  **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-140825